

平成30年度
福岡市美術館活動の記録

Fukuoka Art Museum Annual Report 2018

平成30年度
福岡市美術館
活動の記録

Fukuoka Art Museum
Annual Report 2018

平成30年度

福岡市美術館 活動の記録

Fukuoka Art Museum
Annual Report 2018

凡例	3
美術館の主要事業	4
美術館日誌	4
福岡市美術館リニューアル事業	4
展示活動	10
リニューアルオープン記念展	10
リニューアル休館中の作品展示実績	13
教育普及活動	20
どこでも美術館	20
つきなみ講座	22
福岡ミュージアムウィーク2018	23
夏休みこども美術館2018	24
ファミリーDAY	25
第5回いきヨウヨウ講座	26
図書企画	26
ボランティア活動	27
出版物	30
調査・研究活動	32
紀要の発行	32
館外調査	32
収集活動	33
美術資料	33
図書・映像資料	35
美術資料の修復・貸出	36
修復	36
貸出	36
施設の利用状況	38
展示室	38
ミュージアムホール等	38
名簿	39

本冊子は福岡市美術館の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの活動の記録である。

本冊子の執筆者は次のとおり。それぞれの肩書きについてはp.39の名簿を参照のこと。
岩永悦子、山口洋三、鬼本佳代子、後藤恒、正路佐知子、崎田明香、渡抜由季、宮田太樹、忠あゆみ、中務美紀、上野真歩、徳永昭夫、中原千代子(臨時的任用職員)(以上、学芸課)、田中孝典(リニューアル事業課)

データの寸法(法量)は、例えば平面作品の146.2×112.3は縦146.2、横112.3(イメージサイズ)で、立体作品の74.3×46.0×11.0は高さ74.3、幅46.0、奥行き11.0で、単位はセンチメートルである。また、所蔵品番号の番号記号の意味は下記の通りである。なお、欠番の8と10は、加藤資料(8)および奥村資料(10)であったが、福岡市博物館の開館に伴い、平成3年3月31日に移管した。

		作品番号
1 郷土作家 ^(注1)	A 油彩画等 ^(注2)	
2 日本作家	B 日本画等 ^(注3)	
3 海外作家	C 水彩画等 ^(注4)	
4 黒田資料	D 素描	
5 東光院仏教美術資料	E 版画	
6 松永コレクション	F 写真	
7 太田コレクション	G 彫刻等 ^(注5)	
9 石村コレクション	Ha~Hf 工芸 ^(注6)	
11 森山コレクション	I 書跡	
12 三宅コレクション	J 文書	
13 山崎朝雲資料	K その他	
14 一般古美術資料	L 映像	
15 研究資料		
16 西本コレクション		
17 本多コレクション		
18 クスマコレクション		
19 藤森静雄コレクション		
20 森田コレクション		
21 川村コレクション		
22 栗田コレクション		
23 リーコレクション		
24 小西コレクション		
25 門田コレクション		
26 教育研究資料		

例) 1-A-452 → 郷土作家・油彩画・452番

注

- 九州および山口県、沖縄県の出身・在住作家。
- A(油彩画等)の分類には、大きさの形状から油彩画と同等と思われる作品も含む。すなわちアクリル絵具による絵画、複数の技法の併用による作品、レリーフ、コラージュ、布・紙・金属等の特殊な素材による作品も含む。立体の付属物があっても正面から鑑賞される壁面展示の作品、版画技法を用いても1点制作である作品、素描であってもその大きさや表現が油彩画に匹敵すると思われる作品もまたAに分類した。
- B(日本画等)の分類には、伝統的な素材・技法・形状による中国や朝鮮の絵画も含む。
- C(水彩等)の分類には、パステルなどの多色を基調とする作品も含む。
- G(彫刻等)の分類には、オブジェ、インスタレーションなどの立体作品も含む。
- H(工芸)は素材別に枝番号を付した。陶磁器はHa、漆工はHb、金工はHc、染織はHd、刀剣はHe、その他はHfとした。

美術館日誌

平成30年

5月12日(土)	福岡ミュージアムウィーク2018(5月20日まで)
6月26日(火)	平成30年度第1回福岡市美術館協議会
8月 3日(金)	夏休み!こども美術館2018(8月4日まで)
10月31日(水)	博多旧市街まるごとミュージアム(11月4日まで)
11月 1日(木)	報道向け施設内覧会
11月 3日(土・祝)	ファミリーDAY
11月 4日(日)	美術館見学ツアー(一般向け施設内覧会)
11月 9日(金)	福岡マラソン2018EXPO(PRブース設置、11月10日まで)

平成31年

1月23日(水)	美術資料収集審査(近現代美術)
1月29日(火)	美術資料収集審査(古美術)
3月19日(火)	福岡市美術館リニューアルオープン記念展内覧会
3月20日(水)	美術資料収集審査(近現代美術)
3月21日(木・祝)	福岡市美術館リニューアルオープン記念展 「これがわたしたちのコレクション+インカ・シヨニバレCBE: Flower Power」(5月26日まで)
3月21日(木・祝)	美術資料収集審査(近現代美術)
3月26日(火)	いきヨウヨウ講座

福岡市美術館リニューアル事業

1 事業目的

福岡市美術館は昭和54年11月の開館から38年が経過し、施設・設備の老朽化、スペース不足、ユニバーサル化の遅れなど様々な問題を抱えている。本事業は、民間活力やノウハウを活用することで、大規模改修及びリニューアル後の維持管理・運営を効果的・効率的に実施し、「より開かれた美術館」を目指す。

2 事業方式

事業方式：PFI(RO)方式

事業類型：サービス購入型、一部独立採算(レストラン等)

3 事業者の選定方式

総合評価一般競争入札方式

4 契約の相手方等

契約の相手方：福岡アートミュージアムパートナーズ株式会社

事業期間：平成28年2月23日から令和16年3月31日まで

5 事業範囲

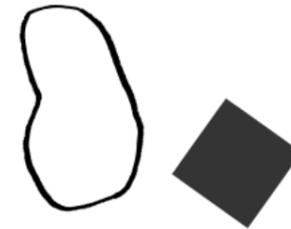
設計・建設業務	実施設計、改修工事、工事監理など
開館準備業務	リニューアル広報、収蔵品等情報システム開発など
維持管理業務	建築物及び設備保守管理、清掃、警備など
運営業務	利用者対応、広報・集客、レストラン・カフェの運営など

6 事業スケジュール

平成27年	4月	入札公告
	10月	落札者の決定・公表
平成28年	2月	事業契約の締結
	9月	閉館
平成28年度～平成30年9月末		設計・改修工事
平成30年	10月 1日	維持管理業務開始(～令和16年3月31日)
平成31年	3月21日	リニューアルオープン、運営業務開始(～令和16年3月31日)

ロゴ・シンボルマーク

リニューアルに伴い、福岡市美術館の新たなロゴ・シンボルマークを制作した。



福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

【コンセプト】

緑豊かな大濠公園の風景と、福岡市美術館のモダンな建築。そこには、お互いの美しさと個性を引き立てあう幸せな関係があります。

このシンボルマークは、大濠公園のシルエットを表す手描きの線と、美術館を表すレンガ色の正方形が寄り添うことによって、歴史ある環境と近代建築の絶妙な調和、バランスを表現しています。

また、福岡市美術館には古美術と近現代美術のコレクションがあり、伝統と革新が常に同居しています。柔らかな曲線と正方形の直線は、コレクションの多様性を示し、このふたつが並び、重なり、融合して新しい美が生まれること。そこに福岡市美術館が目指す未来もあるのです。

【クリエイター】

井上庸子(いのうえようこ)

アートディレクター・グラフィックデザイナー

武蔵野美術短期大学専攻科グラフィックデザイン専攻卒業。1987年株式会社サン・アド入社。2000年よりフリーランス。東京ADC会員、東京TDC会員、JAGDA会員

リニューアル広報・イベント

福岡市美術館のリニューアルを広くPRするため、内覧会の開催やイベントへの出展を行った。

報道向け施設内覧会

前川國男の建築意匠を継承しつつ、より開かれた施設としてリニューアルした美術館について、改修工事の特徴やポイントを紹介した。

日時：平成30年11月1日(木) 10:00～12:00

場所：福岡市美術館全館

参加者数：38社(グループ)62人(11月3日取材の2社含む)



一般向け施設内覧会(美術館見学ツアー)

完成した館内をツアー形式で巡る市民参加型イベントを一般応募にて開催した。大濠公園園路に面した新アプローチやカフェ・レストランの眺めの良さ、内装を一新した展示室や照明など“変わった”部分に驚きの声が上がると同時に、ロビーの天井や柱、タイルの色味といった前川建築の意匠を残した“変わらない”部分に安心したという声が多く聞かれた。また、本ツアーでは参加者による積極的な情報発信を目的に撮影およびSNS等での写真公開を可能とした。(一部を除く)

[ツアーでの紹介諸室]

レクチャールーム→ミュージアムショップ→カフェ→新アプローチ→中庭→コレクション展示室(古美術)→美術情報コーナー→特別展示室→コレクション展示室(近現代美術)

キッズスペース→トイレ→レストラン→ギャラリー→アートスタジオ→ミュージアムホール

日時：平成30年11月4日(日) 午前の部10:30～12:00、午後の部14:00～15:30

場所：福岡市美術館全館

参加者数：午前の部35人、午後の部29人 ※応募者368組618人より抽選



博多旧市街まるごとミュージアム

屋外型アートイベント「博多旧市街まるごとミュージアム」会場に福岡市美術館のリニューアルオープンPRブースを出展した。サルバドール・ダリのイラストTシャツを着たスタッフによるPRやカフェメニューの提供、竣工後に撮影したドローン映像の公開、カフェ購入者へのロゴ・シンボルマークの缶バッジプレゼントや、図録やポストカード等のオリジナルグッズのプレゼント抽選を実施した。

日時：平成30年10月31日(水)～11月4日(日) 17:00～21:00

場所：博多旧市街まるごとミュージアム・出来町公園会場



福岡マラソン2018 EXPO

福岡マラソンランナー受付に併せて開催された「福岡マラソン2018 EXPO」にリニューアルオープンPRブースを設置。パネル展示で開館日を告知するとともに、オリジナルグッズのプレゼント抽選を実施し、リニューアルオープンをPRした。

日時：平成30年11月9日(金) 12:00～20:00、11月10日(土) 10:00～20:00

場所：福岡市役所前西側ふれあい広場



開館記念式典・オープニングイベント

開館記念式典

福岡市や美術関係者が参列し、開館記念式典を開催した。

日時：平成31年3月21日(木・祝) 9:00～9:25

場所：福岡市美術館 アプローチ広場

登壇者：高島 宗一郎(福岡市長)

石田 正明(福岡市議会副議長)

インカ・シヨニバレCBE(美術家)

レイチェル・ソーリル(インカ・シヨニバレCBEパートナー)

森田 兼光(福岡アートミュージアムパートナーズ(株)代表取締役社長)

中山 喜一郎(福岡市美術館館長)

参加者数：式典出席者(登壇者・当日受付含む)91人 報道関係者11社25人



内覧会

リニューアルオープン記念展開会に先駆けて、報道向け及び招待客向け内覧会を開催した。

一般客には図録とともにオリジナルトートバッグ(グレー)を贈呈。報道向けには、図録、トートバッグ(キナリ)に加えてパンフレットや年間スケジュール、カフェ/レストラン・ショップの主要商品リスト、試食券などを配布し、リニューアルの多様な側面を伝えた。報道、招待客ともに多くの来場者が訪れ、賑わった。

日時：平成31年3月19日(火)

報道向け：13:00～18:00 招待客向け：15:00～18:00

場所：福岡市美術館全館

参加者数：報道向け：56社(グループ)93人 招待客向け：683人



オープニングイベント

日	イベント名	時間	内容	会場
①3月22日(金) ②4月28日(日)	九州交響楽団メンバーによる コンサート	14:00～15:00	出演者：九州交響楽団メンバー 参加費：無料※先着順 参加者数：1回目/180人 2回目/180人	ミュージアムホール
3月24日(日)	リリー・フランキー トークショー	14:30～16:00	出演者：リリー・フランキー氏 参加費：無料 ※要申込 参加者数：180人	ミュージアムホール
①3月28日(木) ②3月29日(金)	ワークショップ 「ゲーゲークッションをつくろう!」	13:00～16:00	講師：オーギカナエ氏(アーティスト) 参加費：無料 ※要申込 対象：未就学児童から小学生の子どもと その保護者 参加者数：57人	キッズスペース 「森のたね」、 アートスタジオ
3月31日(日)	映画上映「草間彌生わたし大好き」	①10:00～ ②14:00～	参加費：無料 ※整理券が必要/当日9:00～配布 参加者数：1回目/131人、2回目/96人	ミュージアムホール
4月6日(土)	万能グローブガラバゴスダイナモスに よる演劇ワークショップ	12:00～17:00	講師：万能グローブガラバゴスダイナモス 参加費：無料 ※要申込※未就学児不可 参加者数：46人	アートスタジオ
4月14日(日)	神田紅による「松永安左衛門の世界」	14:00～15:20	出演者：神田紅氏 参加費：無料 ※要申込 参加者数：175人	ミュージアムホール
①4月19日(金) ②4月20日(土) ③4月20日(土) ④4月21日(日)	万能グローブガラバゴスダイナモス 三都市ツアー凱旋公演「溺れるクジラ」 計4公演	①19:30～ ②14:00～ ③18:00～ ④14:00～	出演者：万能グローブガラバゴスダイナモス 参加費：前売券3,000円(当日券3,500円) 25歳以下2,000円(要身分証提示) 参加者数：合計340人	ミュージアムホール

その他広報業務(制作物等)

印刷物

名称	規格	規格補足	発行日
美術館案内リーフレット 日本語版	210×432mm	観音折り、両面カラー	平成31年2月28日
美術館案内リーフレット 英語版	210×432mm	観音折り、両面カラー	平成31年3月15日
美術館案内リーフレット 中国語版	210×432mm	観音折り、両面カラー	平成31年3月19日
美術館案内リーフレット 韓国語版	210×432mm	観音折り、両面カラー	平成31年3月19日
リニューアル告知ポスター	B2	片面カラー	平成30年10月29日
リニューアル告知グッズ(コースター)	90×90mm	片面カラー	平成30年12月28日
リニューアル告知チラシ(ダリイラスト版)	A4	両面カラー	平成30年10月29日
リニューアル告知第2弾ポスター(ダリ顔写真版)	B2	片面カラー	平成31年2月1日
福岡市地下鉄中吊り広告	B3	片面カラー	交通局が発行



美術館案内リーフレット(日本語版・英語版・中国語版・韓国語版)



リニューアル告知チラシ(ダリイラスト版)



リニューアル告知グッズ(コースター)



リニューアル告知第2弾ポスター(ダリ顔写真)



3.21オープン現地サイン(南北ポスターケース)



3.21オープン現地サイン(南北看板)



西鉄バスシティスケープ



福岡市地下鉄F-VISION



リニューアル告知Tシャツ



ホームドア大濠公園駅 ダリ顔写真



大濠公園フラッグ



ホームドア六本松駅 開館記念展

看板・交通広告等

名称	掲出開始日	掲出終了日
3.21オープン現地サイン(南北看板、南北ポスターケース、コルトン)	平成30年10月1日	平成31年2月1日
リニューアル告知Tシャツ	平成30年10月30日	
リニューアル告知第2弾現地サイン(南北ポスターケース、コルトン)(ダリ顔写真版)	平成31年2月1日	平成31年2月28日
西鉄バスシティスケープ掲出	平成31年2月4日	平成31年2月17日
福岡市地下鉄F-VISION掲出	平成31年2月5日	平成31年2月18日
福岡市地下鉄ホームドアステッカー掲出 大濠公園駅・六本松駅 ダリ顔写真	平成31年2月13日	平成31年2月28日
福岡市地下鉄ホームドアステッカー掲出 大濠公園駅・六本松駅 開館記念展(3/11切替)	平成31年3月1日	平成31年4月29日
大濠公園フラッグ	平成31年3月7日	令和元年5月26日

媒体広告

名称	掲載日	掲出終了日
Yahoo! トップ画面広告	平成31年3月12日	平成31年3月21日
ファンファン福岡 特集紙面	平成31年3月15日	
ファンファン福岡 WEBプロモーション(LINE)	平成31年3月19日	
FUKUOKA NOW広告	平成31年3月27日発行	

リニューアルオープン記念展

これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE: Flower Power

会 期 平成31年3月21日(木・祝)～5月26日(日)
会 場 1階・2階コレクション展示室、ギャラリーA～F、特別展示室
内 容 本展は福岡市美術館のリニューアル記念展であり、コレクション展と企画展という美術館の展覧会活動の両輪を同時に打ち出したものである。リニューアルにより生まれ変わった美術館展示室すべてを用いて、当館の今後の活動の指針を示す展示を行った。コレクション展示室およびギャラリーA～Fでは、「これがわたしたちのコレクション」を開催。当館が40年以上にわたって収集してきた約16,000点のコレクションの中から、代表的な作品293点(屋外彫刻10点を含む)を一室で紹介し、開館以来、最大規模のコレクション展示となった。特別展示室では、英国を拠点に国際的に活躍する美術家インカ・ショニバレCBEの国内初個展「インカ・ショニバレCBE: Flower Power」を開催した。(詳細は後述)。
主 催 福岡市美術館、西日本新聞社、毎日新聞社、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、TVQ九州放送
共 催 NHK福岡放送局
助 成 公益財団法人野村財団、公益財団法人福岡文化財団、グレイブリテン・ササカワ財団、大和日英基金
協 力 プリティッシュ・カウンシル、西澤株式会社
後 援 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、公益財団法人福岡市文化芸術振興財団、福岡商工会議所、西日本鉄道、九州旅客鉄道
観 覧 料 一般1,500円(1,300円)、シルバー1,000円(800円)、高大生1,000円(800円)、特別観覧料 一律200円(「これがわたしたちのコレクション」のみ観覧可。当日券のみ)
 ※中学生以下無料。シルバーは満65歳以上の方。満65歳以上の方はチケット購入時に年齢がわかるものを提示のこと。
 ※()内は前売りおよび20名以上の団体の割引料金。
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料
開 催 日 数 59日間
観 覧 者 数 66,729人
印 刷 物 【ポスター】B1、B2(3種)
 【チラシ】A3両面刷り、297×627mm両面カラー
 【図録】「福岡市美術館ザ・ベスト これがわたしたちのコレクション」B5・384頁
 「インカ・ショニバレCBE: Flower Power」B5・128頁

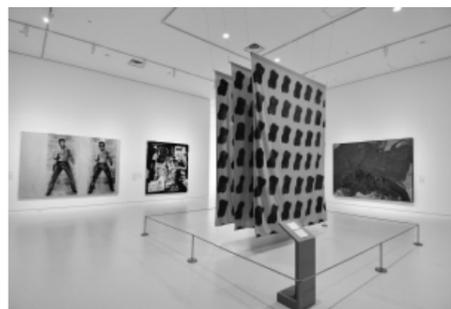
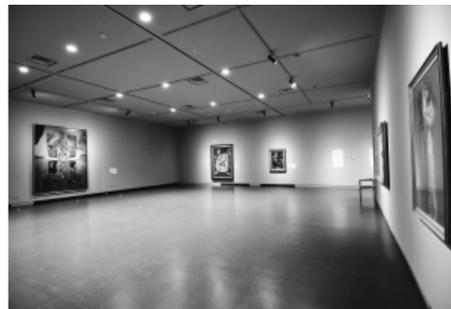
◆これがわたしたちのコレクション ※順番は観覧順路による

【会場】コレクション展示室 近現代美術

- ①コレクションハイライト(近現代美術室A) 9点
- ②モダンアート再訪(近現代美術室A・C) 41点
- ③現代の美術(近現代美術室B) 13点

ダリ、ミロ、シャガール、草間彌生といった当館のスター的作家の作品の展示(①)を導入として、坂本繁二郎や富田溪仙ら明治期の洋画・日本画から、横山操の戦後の大作、ウォーホルのポップアート、バスキアやボルケなどの新しい具象絵画、そしてカブーアや戸谷成雄ら大型の立体にいたるモダンアート100年の歴史をたどる内容の展示を行った(②)。また近年収蔵した作品を中心に、大竹伸朗や手塚愛子といった1990年代以降現在に至るまで第一線で活躍する現代美術作家の作品を紹介(③)。拡張されたコレクション展示室を十全に生かし、当館の近現代美術コレクションの特徴を余すところなく紹介した。

展覧会担当：山口洋三、正路佐知子、渡抜由季、忠あゆみ



【会場】コレクション展示室 古美術

- ④美術でつなぐ福岡とアジア(企画展示室) 41点
- ⑤春の名品展(松永記念館室) 27点
- ⑥東光院のみほとけ(東光院仏教美術室) 17点

④は、黒田家伝来の宝物や仙厓の書画など福岡にゆかりの深い作品と、中国・朝鮮・東南アジアなどアジア各地の美術の名品が一堂に会するもので、多彩な当館古美術資料の全体像を一室に表現するものであった。⑤では松永コレクションの中から、会期中にあたる春～初夏に相応しい茶道具の名品を紹介した。⑥では本尊薬師如来立像をはじめとする東光院旧蔵の重要文化財の仏像群を、寺院の堂内をイメージした新たな空間へと生まれ変わった展示室にて厳かに展示した。

展覧会担当：後藤恒、宮田太樹



【会場】ギャラリーA～F

⑦九州をめぐる美術

- 藤野一友(ギャラリーA) 16点
- 吉田博(ギャラリーE) 29点
- 九州派(ギャラリーF) 24点
- アジアの仏教美術(ギャラリーB・C) 33点
- 九州古陶磁(ギャラリーC・D) 33点

室数の増えたギャラリー(旧市民ギャラリー)では、当館の個性が際立つ「九州」にかかわる5つの特集展示を行った。当館が初の回顧展を開催し、多数の作品を収集して評価の先鞭をつけた幻想の画家「藤野一友」、水彩や油彩により山岳風景を描き、後年は国内外の風景を克明に描写した木版画を多数制作した久留米出身の洋画家「吉田博」、戦後の福岡に登場し、生活者の視点から前衛運動を興そうと試みた「九州派」、日本の仏教美術の源流をたどる「アジアの仏教美術」、気品と清潔感を兼ね備えた柿右衛門様式の色絵磁器に代表される「九州古陶磁」である。

展覧会担当：山口洋三、後藤恒、正路佐知子、渡抜由季、宮田太樹、忠あゆみ



◆インカ・ショニバレCBE: Flower Power

【会場】特別展示室

英国を代表するアーティスト、インカ・ショニバレCBEの日本初個展。ナイジェリアと英国にルーツを持つショニバレは、「アフリカらしさ」というステレオタイプに挑戦すべく「アフリカンプリント」とも呼ばれるオランダ製ワックスプリント綿布を作品に用いる。この布は実はアフリカ発祥ではなく、20世紀初めごろヨーロッパの会社によって製造されたバティックの模倣品が西アフリカに輸出され、現地に根付いたものである。植民地主義時代より続く権力構造に着目するショニバレの作品は、色鮮やかで美しい外観で観者を魅了しながら、文化が生まれる背景や歴史に目を向けさせる。本展では、ショニバレの主要代表作を一堂に会し、彫刻、絵画、写真、映像と多岐にわたる作品世界を紹介したほか、桜をモチーフにした新作《桜を放つ女性》も披露された。

出品点数：20点

展覧会担当：正路佐知子



関連イベント

日	イベント名	時間	内容	会場
3月21日(木・祝)	インカ・ショニバレ講演会	14:00～15:30	講師：インカ・ショニバレCBE氏(美術家) 聴講者数：170人	ミュージアムホール
3月23日(土)	つきなみ講座： 「東光院仏教美術室リニューアル記念 徹底解説!東光院のすべて」	14:00～15:45	講師：錦織亮介(福岡市美術館前館長)、 宮田太樹 参加費：無料 ※先着順 参加者数：127人	ミュージアムホール
4月10日(水)～ ※毎日	ボランティアによるギャラリーツアー	11:00～/ 14:00～	講師：福岡市美術館ガイドボランティア 参加費：コレクション展観覧券が必要	コレクション展示室
4月27日(土)	つきなみ講座： 「インカ・ショニバレCBEの活動と 作品について」	15:00～16:00	講師：正路佐知子 参加費：無料 ※先着順 参加者数：53人	ミュージアムホール
①3月30日(土) ②4月29日(月・祝) ③5月11日(土) ④5月26日(日)	学芸員によるコレクション展示解説 【近現代美術編】	15:00～	講師：福岡市美術館学芸員 参加費：コレクション展観覧券が必要 参加者数：210人	コレクション展示室 近現代美術
①4月7日(日) ②4月13日(土) ③5月19日(日)	学芸員によるコレクション展示解説 【古美術編】	15:00～	講師：福岡市美術館学芸員 参加費：コレクション展観覧券が必要 参加者数：100人	コレクション展示室 古美術

リニューアル休館中の作品展示実績

リニューアル休館中に作品保管を依頼している施設において、下記の通り展示公開を行った。また、近現代美術の主要な所蔵品で構成された「モダンアート再訪」展を下記の通り開催した。

・九州国立博物館

当館所蔵の古美術作品、近現代美術作品の一部を預託。平成30年度の展示実績は次の通り。

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
1	陶磁		唐物文琳茶入 銘「春駒」	6-Ha-53	座敷の美術(陶磁)	平成30年4月1日～9月24日
2	陶磁		建盞天目茶碗	6-Ha-69		
3	陶磁		砧青磁無燕花入	6-Ha-134		
4	陶磁		三彩鳳首瓶	6-Ha-128	中国と日本の三彩	平成30年4月1日～9月24日
5	陶磁		三彩万年壺	6-Ha-126		
6	陶磁	吉州窯	玳瑁蓋梅花文天目茶碗	20-Ha-150	座敷の美術(天目)	平成30年4月3日～7月1日
7	漆工	長崎漆器	花鳥螺鈿箱	14-Hb-37	長崎青貝細工	平成30年4月3日～5月13日
8	漆工	長崎漆器	フリーメーソン螺鈿箱	14-Hb-38		
9	陶磁		砧青磁双魚文鉢	6-Ha-133	日宋貿易の陶磁器	平成30年4月3日～7月1日
10	陶磁		呉州赤絵兜鉢	6-Ha-145		
11	染織	カンボジア産	草花文様絞り	14-Hd-290	カンボジアの裂	平成30年4月10日～5月6日
12	染織	カンボジア産	八角星草花幾何学文様絞	14-Hd-282		
13	染織	カンボジア産	鋸歯文様緯緋	14-Hd-286		
14	染織	カンボジア産	寺院鳥獣文様緯緋	14-Hd-227		
15	染織	カンボジア産	樹木文様緯緋	14-Hd-239		
16	染織	カンボジア産	幾何学文様緯緋糸紋織	14-Hd-271		
17	その他	カンボジア産	糊刷毛	研究資料		
18	その他	カンボジア産	杼	研究資料		
19	その他	カンボジア産	杼	研究資料		
20	その他	カンボジア産	馬	研究資料		
21	その他	カンボジア産	箆通し	研究資料		
22	その他	カンボジア産	整経台	研究資料		
23	その他	カンボジア産	糸榨	研究資料		
24	その他	カンボジア産	糸車	研究資料		
25	その他	カンボジア産	総揚げ	研究資料		
26	染織	カンボジア産	幾何学文様絞り	14-Hd-292		
27	染織	カンボジア産	草花幾何学文様絞	14-Hd-281		
28	染織	カンボジア産	龍動物文様緯緋	14-Hd-237		
29	染織	カンボジア産	ストゥーバ文様緯緋	14-Hd-232		
30	染織	カンボジア産	鳥獣文様緯緋	14-Hd-227		
31	染織	カンボジア産	星花文様緯緋織	14-Hd-289		
32	陶磁		三彩駱駝	20-Ha-91	シルクロードの歴史	平成30年4月10日～9月30日
33	陶磁		加彩十二生肖 7軀	20-Ha-93		
34	漆工		根来薬器	6-Hb-54	高麗・朝鮮時代の 工芸と松永耳庵漆器 コレクション	平成30年4月10日～6月3日
35	漆工		流水梅柳文時絵螺鈿鏡箱	6-Hb-27		
36	漆工		菊文時絵螺鈿四方香合	6-Hb-84		
37	漆工		珠数文時絵八角沈箱	6-Hb-24		
38	漆工	蓮仏	二月堂練行衆盤	6-Hb-23		
39	漆工		青貝螺鈿春日卓(黒漆螺鈿卓)	6-Hb-12		
40	漆工		宝相華文鼓胴	6-Hb-4		
41	漆工		黒漆平文唐櫛笥 台共(重要文化財)	6-Hb-1		

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期		
42	漆工		禽獸文螺鈿韓鞍	4-Hb-162	高麗・朝鮮時代の工芸と松永耳庵漆器コレクション	平成30年4月10日～6月3日		
43	陶磁		粉青沙器印花連珠文鉢「昌寧長興庫」銘	14-Ha-22	高麗茶碗	平成30年4月10日～6月3日		
44	陶磁		雨漏堅手茶碗 銘「天野屋」	6-Ha-70				
45	陶磁		柿蒂茶碗 銘「白雨」	6-Ha-58				
46	陶磁		粉吹茶碗 銘「十石」	6-Ha-56				
47	陶磁		青井戸茶碗 銘「瀬尾」	6-Ha-57				
48	陶磁		古雲鶴筒茶碗	6-Ha-63				
49	陶磁		高麗割高台茶碗 銘「下葉」	6-Ha-59				
50	陶磁		高麗雨漏茶碗	6-Ha-60				
51	陶磁	釜山窯	御本半使茶碗	7-Ha-38				
52	陶磁		蕎麦茶碗 銘「夕月」	6-Ha-61				
53	陶磁	韓国	粉吹繩耳水指	6-Ha-98				
54	絵画	子庭	石菖図	6-B-4			座敷の美術(絵画)①	平成30年4月10日～5月20日
55	絵画	伝・狩野元信	豊干禅師・寒山拾得図	7-B-73			將軍家の宝もの「唐物」1	平成30年4月10日～5月20日
56	染織		九重茶入替蓋、仕服、辰之市仕服	4-Hd-11-2			特集展示 茶の湯を楽しむⅦ 博多文琳と黒田家の 茶道具	平成30年4月10日～6月3日
57	染織		瀬戸茶入 銘 夏山の替蓋、仕服	4-Hd-6-2				
58	染織		源十郎茶入の替蓋、仕服	4-Hd-10-2				
59	染織		横雲大海茶入の替仕服	4-Ha-7-2				
60	陶磁		瀬戸後窯茶入 銘「源十郎」	4-Ha-10				
61	陶磁	薩摩焼	薩摩肩衝茶入 銘「九重」	4-Ha-11				
62	陶磁	瀬戸焼	古瀬戸肩衝茶入 銘「夏山」	4-Ha-6				
63	陶磁	織部焼	織部肩衝茶入	4-Ha-5				
64	陶磁		島物耳付茶入	4-Ha-9				
65	陶磁		唐物茶入 銘「瓢箪」	4-Ha-8				
66	陶磁		唐物大海茶入 銘「横雲」	4-Ha-7				
67	陶磁		唐物茶入 銘「博多文琳」	4-Ha-3				
68	書跡	千利休	禁中御茶会記	6-I-16				
69	書跡	小堀遠州	文琳茶壺之記	4-I-5				
70	書跡	小堀遠州	文琳記	4-I-6				
71	書跡	江月宗玩	飯銅水之記	4-I-10				
72	書跡	春屋宗園	渡辺記	4-I-7				
73	陶磁		耳付茶入 銘「霧島」(黒田家伝来)	14-Ha-120				
74	絵画		絵因果経断簡	6-B-10	仏伝	平成30年4月24日～5月20日		
75	絵画		絵因果経断簡	6-B-11				
76	陶磁		志野宝珠香合	6-Ha-89	九州陶磁／近世陶磁①	平成30年5月8日～7月1日		
77	陶磁		祥瑞落雁鶴香合	6-Ha-88				
78	陶磁		伊賀伽藍石香合	6-Ha-87				
79	陶磁	尾形乾山	檜梅香合	6-Ha-86				
80	陶磁	本阿弥光甫	おんだ笠香合	6-Ha-85				
81	絵画	伝・牧谿筆、樵隱悟逸賛	五祖荷鋤図(重要文化財)	6-B-2	座敷の美術(絵画)②	平成30年5月22日～6月17日		
82	絵画	伝・胡直夫筆、偃谿広間賛	布袋図	6-B-3	將軍家の宝もの「唐物」2	平成30年5月22日～6月17日		
83	絵画		病草紙・肥満の女(重要文化財)	6-B-13	病草紙	平成30年5月22日～7月1日		

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
84	絵画		地獄草紙断簡・勘当の鬼(重要文化財)	6-B-12	病草紙	平成30年5月22日～7月1日
85	陶磁	高取焼 内ヶ磯窯	瓢形笹耳水指	14-Ha-3	田中丸コレクション 唐津・高取・上野・薩摩	平成30年6月12日～9月2日
86	陶磁	高取焼 内ヶ磯窯	斑釉透文手付台鉢	14-Ha-138		
87	陶磁	薩摩焼	薩摩肩衝茶入 銘「九重」	4-Ha-11		
88	陶磁	上野焼 釜ノ口窯	上野割山椒形向付	6-Ha-110		
89	陶磁	龍泉窯	青磁刻花牡丹文三足香炉	20-Ha-175	古代青銅器のカタチをうつす	平成30年6月19日～9月2日
90	金工		雲気文獸環耳尊	6-Hc-122		
91	陶磁		緑釉獸環鍾	6-Ha-124		
92	陶磁	山東龍山文化	紅陶鬲	20-Ha-14		
93	陶磁		黒陶甗	20-Ha-32		
94	陶磁		白陶円渦文豆	6-Ha-118		
95	絵画	足利義持	布袋図(重要文化財)	6-B-20	座敷の美術(絵画)③	平成30年6月19日～7月16日
96	絵画	伝・牧谿	韋駄天・猿猴図(重要美術品)	6-B-9	將軍家の宝もの「唐物」3	平成30年6月19日～7月16日
97	絵画	玄証	白描図像(重要美術品)	6-B-17	墨線の美	平成30年6月19日～7月29日
98	陶磁	鍋島窯	白磁百合形鉢	14-Ha-31	九州陶磁／近世陶磁②	平成30年7月3日～9月24日
99	陶磁		玳瑁蓋天目茶碗	6-Ha-73	座敷の美術(天目)	平成30年7月3日～9月24日
100	書跡	古林清茂	古林清茂墨蹟(幽禅人送別偈)(重要文化財)	6-I-4	松永コレクションの墨蹟	平成30年7月3日～8月26日
101	陶磁	耀州窯	青磁刻花牡丹文鉢(耀州窯)	6-Ha-136	日宋貿易の陶磁器	平成30年7月3日～9月24日
102	絵画	伝・周文、雪巢	山水図	7-B-118	座敷の美術(絵画)④	平成30年7月18日～8月26日
103	絵画	雪舟筆	寿老図(重要美術品)	4-B-5	雪舟の入明1	平成30年7月18日～8月26日
104	陶磁	伊万里	色絵南蛮三艘船皿	7-Ha-43	西洋と出会った日本： 南蛮・紅毛美術	平成30年7月24日～9月2日
105	陶磁	有田焼	色絵南蛮人文蓋付碗	14-Ha-37		
106	絵画	作者不詳	泰西風俗図屏風(重要文化財)	4-B-98		
107	漆工	作者不詳	山水蒔絵箱	14-Hb-36		
108	絵画	伝申思任堂筆	茄子双鳥図	14-B-15	高麗と朝鮮の美術	平成30年7月31日～9月2日
109	絵画		山水行旅図	14-B-22		
110	絵画	崔奘煥	葡萄図屏風	14-B-14		
111	陶磁		青磁象嵌菊花柳文梅瓶	6-Ha-149		
112	陶磁		鉄砂草花文壺	6-Ha-150		
113	絵画	尾形乾山	花籠図(重要文化財)	6-B-36	大和絵の世界	平成30年7月31日～9月2日
114	絵画	伝・土佐光信	芦屋釜下絵図巻	6-B-42	江戸時代の中国趣味： 長崎派の絵画	平成30年8月21日～9月30日
115	絵画	宋紫山	阿蘭陀絵帖	4-B-105		
116	絵画	蔣州	花鳥図	4-B-3		
117	絵画	清拙正澄賛	政黄牛図	6-B-6	座敷の美術(絵画)⑤	平成30年8月28日～10月8日
118	絵画	祥啓	真山水図	6-B-27	將軍家の宝もの「唐物」4	平成30年8月28日～10月8日

・福岡市博物館

当館所蔵の黒田資料の一部を預託。平成30年度の展示実績は次の通り。

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
1	絵画	松本楓湖	源雅信像	4-B-199	市美×市博 黒田資料名品展Ⅷ 「宇多源氏アイデンティティ」	平成30年5月2日～7月1日
2	漆工		波文螺鈿鞍・鏡(重文)	4-Hb-197		
3	絵画	春屋宗園賛	如水居士像	4-B-43	市美×市博 黒田資料名品展Ⅸ 「黒田家と禅」	平成30年7月3日～9月2日
4	絵画	伝・貫休筆、 春屋宗園賛	釈迦像	4-B-2		
5	書跡	江月宗玩	江月宗玩墨蹟(十里松間絶句)	4-I-8		
6	書跡	江月宗玩	江月宗玩墨蹟	4-I-9		
7	絵画		不動明王図	4-B-108	市美×市博 黒田資料名品展Ⅹ 「黒田家の具足とお守り」	平成30年9月4日～11月4日

・福岡アジア美術館

当館所蔵の近現代美術作品の一部を預託。平成30年度の展示実績は次の通り。

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
1	彫刻	アニッシュ・カプーア	虚ろなる母	3-G-27	アジアギャラリー	～平成30年9月18日
2	油彩等	ザオ・ウーキー	僕らはまだ二人だー10.3.74	3-A-39	アジアギャラリー	～平成30年12月25日
3	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) アジヤンタ	1-E-172	「異境にて 日本作家の見たアジア」	平成30年1月11日～4月17日
4	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) アムリッサー	1-E-174		
5	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ヴィクトリヤ メモリアル	1-E-175		
6	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ウダイプールの城	1-E-176		
7	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) エロラ、カイラサテンブル	1-E-177		
8	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編)象	1-E-183		
9	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) デリーのジュマ マシッド	1-E-187		
10	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ペナレスのガット	1-E-189		
11	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) マデュラの神殿	1-E-190		
12	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ウダイプールの島御殿	1-E-197		
13	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) タジマハルの朝霧 第五	1-E-200		
14	版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) タジマハルの夜 第六	1-E-201		
15	版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 昌慶宮	1-E-236		
16	版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 大同門	1-E-246		
17	版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 奉天市場	1-E-247		
18	版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 奉天大南門	1-E-248		
19	版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 北陵	1-E-249		
20	版画	吉田 博	小姑山	1-E-255		
21	版画	吉田 博	盧山	1-E-259		
22	版画	吉田 博	廣東公園	1-E-269		

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期		
23	版画	吉田 博	三虎島	1-E-272	「異境にて 日本作家の見たアジア」	平成30年1月11日～4月17日		
24	版画	吉田 博	淡水	1-E-274				
25	水彩	石井 柏亭	杭州の或る茶館	7-C-2				
26	日本画	甲斐 巳八郎	露路	1-B-111				
27	写真	長谷川 伝次郎	題不詳(タジマハールの正面)	2-F-5				
28	写真	長谷川 伝次郎	南インド シュチンドラム寺院附 近の民家	2-F-6				
29	写真	長谷川 伝次郎	ブダガヤの大塔と池	2-F-7				
30	写真	長谷川 伝次郎	題不詳(タゴール翁の孫娘)	2-F-9				
31	写真	長谷川 伝次郎	デリーの大回教寺院	2-F-11				
32	写真	長谷川 伝次郎	アグラの朝 タジマハール付近	2-F-13				
33	写真	長谷川 伝次郎	ダール湖畔 小舟に坐る人	2-F-15				
34	写真	長谷川 伝次郎	カシミール高原の農家	2-F-16				
35	写真	長谷川 伝次郎	アハメダバッドの路傍に憩う女た ち	2-F-18				
36	写真	長谷川 伝次郎	カジュラホのジャイナ教寺院	2-F-20				
37	版画	小林 朝治	材木置き場 (『九州版画』19所収)	1-E-512				
38	版画	今 純三	肖像(『九州版画』20所収)	1-E-521				
39	版画	佐藤 米次郎	朝鮮の花売り (『九州版画』21所収)	1-E-530				
40	版画	武藤 完一	ハルビン風景 (『九州版画』21所収)	1-E-538				
41	版画	岡田 清一	洗濯に行く (『九州版画』22所収)	1-E-546				
42	版画	佐藤 米次郎	仁川風景 (『九州版画』23所収)	1-E-557				
43	版画	伊東 健乃典	瓦斯タンク (『九州版画』24所収)	1-E-567				
44	版画	宇治山 哲平	初冬(『九州版画』3所収)	1-E-719				
45	版画	小林 朝治	お相撲さん (『九州版画』5所収)	1-E-731				
46	版画	梅原 與惣次	玩具(『九州版画』7所収)	1-E-742				
47	版画	大西 峯男	赤い果 (『九州版画』9所収・表紙)	1-E-752				
48	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 土其天	2-E-398			「横尾忠則とアジア'89」	平成30年9月20日～12月25日
49	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 土其人	2-E-399				
50	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 土其地	2-E-400				
51	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 水其天	2-E-401				
52	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 水其地	2-E-402				
53	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 火其天	2-E-403				
54	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 火其地	2-E-404				
55	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 風其天人地	2-E-405				
56	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 空其天	2-E-406				
57	版画	横尾 忠則	聖ジャンバラ 空其地	2-E-407				
58	版画	横尾 忠則	SANTANA LOTUS	2-E-681				
59	版画	横尾 忠則	「第3回アジア美術展」 ポスターのための原画	2-D-1519				
60	版画	横尾 忠則	第3回アジア美術展	2-E-688				
61	版画	横尾 忠則	「第3回アジア美術展」 ポスターのための 製版フィルム—I	2-E-689				
62	版画	横尾 忠則	「第3回アジア美術展」 ポスターのための 製版フィルム—II	2-E-690				

・モダンアート再訪—ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展

国内の4美術館の企画による当館近現代美術の所蔵品展。「近代」という時代が相対化される中、改めてモダンアートの歴史を再訪する、という趣旨のもと、当館の代表的な作品に加え、九州派や現代美術の作品など76点を出品

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	展示会場	会期
1	油彩等	瑛九	丸 2	1-A-29	埼玉県立近代美術館 広島市現代美術館 横須賀美術館	平成30年4月7日～5月20日 平成30年6月2日～8月26日 平成30年9月15日～11月4日
2	油彩等	海老原 喜之助	傷身	1-A-30		
3	油彩等	菊畑 茂久馬	ルーレット No.1	1-A-197		
4	油彩等	オチ オサム	球の遊泳II	1-A-259		
5	油彩等	山内 重太郎	作品5	1-A-348		
6	油彩等	桜井 孝身	リンチ	1-A-353		
7	油彩等	田部 光子	魚族の怒り	1-A-355		
8	油彩等	タイガー 立石	大停電 '66	1-A-379		
9	油彩等	石橋 泰幸	オヒサマ	1-A-387		
10	油彩等	尾花 成春	黄色い風景No.1	1-A-481		
11	油彩等	野見山 暁治	人間	1-A-486		
12	油彩等	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 6-97.P3	1-A-494		
13	油彩等	菊畑 茂久馬	葬送曲 No.2	1-A-495		
14	油彩等	田部 光子	ブラカード	1-A-587		
15	油彩等	柳 幸典	二つの中国	1-A-617		
16	素描	池田 龍雄	寓話—マン・レイ風に— [網元シリーズ]	1-D-331		
17	素描	池田 龍雄	傷痍軍人	1-D-333		
18	版画	山崎 直秀	Book 1	1-E-992		
19	版画	山崎 直秀	Book 2	1-E-993		
20	版画	山崎 直秀	Book 3	1-E-994		
21	版画	山崎 直秀	Fda Legeu Fjwae	1-E-996		
22	その他	風倉 匠	パフォーマンス「ピアノを打つ (ピアノ狂詩曲)」で使用された鞭	1-K-415		
23	油彩等	三岸 好太郎	海と射光	2-A-40		
24	油彩等	吉原 治良	白い円	2-A-51		
25	油彩等	白髪 一雄	丹赤	2-A-59		
26	油彩等	元永 定正	作品	2-A-70		
27	油彩等	藤野 一友	抽象的な籠	2-A-78		
28	油彩等	田中 敦子	作品 1	2-A-80		
29	油彩等	嶋本 昭三	作品	2-A-123		
30	油彩等	篠原 有司男	ドリンク!!	2-A-130		
31	油彩等	向井 修二	作品	2-A-137		
32	油彩等	辰野 登恵子	UNTITLED 94-9	2-A-143		
33	油彩等	中村 宏	オペラグラス3	2-A-144		
34	油彩等	横尾 忠則	暗夜光路 旅の夜	2-A-145		
35	油彩等	桑山 忠明	メタリックブラウンとグレー	2-A-146		
36	油彩等	松谷 武判	繁殖65-25	2-A-148		
37	油彩等	大竹 伸朗	WEB	2-A-149		
38	素描	河原 温	「孕んだ女」下図	2-D-1		
39	素描	赤瀬川 原平	千円札(風倉匠の肖像)	2-D-1520		
40	素描	河原 温	朝が来る	2-D-1522		
41	写真	やなぎ みわ	The White Casket	2-F-395		
42	写真	金村 修	Today's Japan	2-F-406		
43	写真	金村 修	Today's Japan	2-F-409		
44	写真	金村 修	Keihin Machine Soul (2)	2-F-413		
45	写真	金村 修	Someday OK Prince will Come	2-F-417		
46	写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-423		
47	写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-428		
48	写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-429		
49	写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-432		

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	展示会場	会期
50	彫刻等	草間 彌生	夏(1)	2-G-26	埼玉県立近代美術館 広島市現代美術館 横須賀美術館	平成30年4月7日～5月20日 平成30年6月2日～8月26日 平成30年9月15日～11月4日
51	彫刻等	草間 彌生	夏(2)	2-G-27		
52	彫刻等	工藤 哲巳	石油と放射能の間での瞑想	2-G-28		
53	彫刻等	原口 典之	無題	2-G-31		
54	彫刻等	榎倉 康二	予兆のためのコレクション—鉄	2-G-32		
55	油彩等	ジャン・デュビュッフェ	もがく	3-A-3		
56	油彩等	ジャン・フォートリエ	直方体	3-A-4		
57	油彩等	ルチオ・フォンタナ	空間概念 期待	3-A-5		
58	油彩等	レオナルド・フジタ (藤田 嗣治)	仰臥裸婦	3-A-6		
59	油彩等	ロイ・リキテンシュタイン	雲のある海景	3-A-9		
60	油彩等	ジョアン・ミロ	ゴシック聖堂でオルガン演奏を 聞いている踊り子	3-A-10		
61	油彩等	フランク・ステラ	バスラ門 II (分度器シリーズ)	3-A-13		
62	油彩等	マーク・トビー	収穫	3-A-14		
63	油彩等	マーク・ロスコ	無題	3-A-30		
64	油彩等	イヴ・クライン	人体測定 (ANT 157)	3-A-43		
65	油彩等	ポール・デルヴォー	夜の通り (散歩する女たちと学者)	3-A-46		
66	油彩等	マルク・シャガール	空飛ぶアトラージュ	3-A-87		
67	油彩等	アンディ・ウォーホル	エルヴィス	3-A-98		
68	油彩等	リサ・ミルロイ	靴	3-A-172		
69	油彩等	ジャン＝ミシェル・バスキア	無題	3-A-179		
70	油彩等	サルバドール・ダリ	ポルト・リガトの聖母	3-A-405		
71	油彩等	アントニ・タピエス	絵画 No.XXVIII	3-A-408		
72	油彩等	クロード・ヴィアラ	無題	3-A-411		
73	油彩等	ルイ・カーヌ	床 / 壁	3-A-413		
74	油彩等	ジグマール・ボルケ	Nessi Has Company II	3-A-414		
75	版画	ロバート・ラウシェンバーグ	ブースター	3-E-54		
76	彫刻等	アルマン	呪われた村(光る目)	3-G-79		

どこでも美術館

休館中のアウトリーチ活動として、学校や公民館、病院等で、作品鑑賞や美術体験ができるプログラムを実施した。平成30年度は既存の「絵画・彫刻ボックス」「やきものボックス」「染め・織りものボックス」「素材と技法のボックス」を活用しつつ、新たに「ワークショップボックス」と「素材と技法 版画画材ボックス」を制作した。

■学校等施設での実施 小中学校26校、公民館・市民センター6館、その他2件 全34件 計2,614人

実施日程	実施校	学年	クラス	人数	利用ボックス
5月9日(水)	福重小学校	5	2	67	絵画・彫刻①／素材と技法(油彩画)
5月23日(水)	香住丘小学校	5	5	160	絵画・彫刻①
5月25日(金)	西陵小学校	5	1	37	素材と技法(油彩画)／素材と技法(日本画)
5月30日(水)	那珂南小学校	6	3	99	絵画・彫刻③
5月31日(木)	福岡教育大学			24	絵画・彫刻①／絵画・彫刻(日本画)
6月13日(水)	堤小学校	5	3	81	絵画・彫刻①
6月14日(木)	月隈小学校	6	4	72	絵画・彫刻②
6月18日(月)	曲淵小学校	5・6	1	13	絵画・彫刻①／素材と技法(油彩画)
6月20日(水)	舞鶴小学校	6	3	86	絵画・彫刻①
6月25日(月)	西都小学校	6	3	80	絵画・彫刻③
6月27日(水)	長丘小学校	4	4	120	絵画・彫刻③
6月28日(木)	和白東小学校	6	3	103	素材と技法(油彩画)／素材と技法(日本画)
7月11日(水)	花畑中学校	1	4	141	やきもの
7月12日(木)	脇山小学校	5	1	17	絵画・彫刻②
7月26日(木)	朝倉記念病院			100	絵画・彫刻②／染め織りもの／素材と技法(日本画)
8月11日(土)	箱崎公民館			21	絵画・彫刻①／素材と技法(日本画)
8月29日(水)	愛宕小学校	5	3	117	絵画・彫刻③
9月8日(土)	長住公民館			27	絵画・彫刻①
9月12日(水)	南片江公民館			31	染め織りもの
10月8日(月・祝)	博多市民センター			16	絵画・彫刻①
10月9日(火)	警固公民館			10	絵画・彫刻③
10月16日(火) 10月17日(水)	和白丘中学校	1	8	260	絵画・彫刻③
10月24日(水)	屋形原特別支援学校	1~3	1	6	絵画・彫刻③
10月27日(土)	西新公民館			31	絵画・彫刻①
11月7日(水)	千代中学校	1~3	3	61	絵画・彫刻②／素材と技法(日本画)
11月9日(金)	舞鶴中学校	1	2	77	絵画・彫刻②
11月13日(火)	西新小学校	5	4	152	絵画・彫刻②／素材と技法(日本画)
11月14日(水)	小笹小学校	4	4	125	絵画・彫刻①
11月15日(木)	愛宕浜小学校	6	3	80	絵画・彫刻①
11月16日(金)	三筑小学校	3	1	25	絵画・彫刻①
11月28日(水)	春住小学校	4	3	86	やきもの
11月29日(木)	若久小学校	6	3	95	絵画・彫刻③
12月5日(水) 12月6日(木)	城西中学校	1	5	187	やきもの
12月7日(金)	千代中学校(院内学級)	1~3	1	7	絵画・彫刻①

※絵画彫刻ボックス①～③の内容は、①マルク・シャガール《空飛ぶアトラージュ》複製、②長谷川派《韃靼人狩猟図屏風》複製、③藤浩志《ヤセ犬》である。

■どこでも美術館事業で制作した美術体験ボックス

平成30年度は、「ワークショップボックス」と「素材と技法 版画画材ボックス」の2種類を制作した。版画画材ボックスの制作にあたっては、ボックスに納める版画画材の選定および技法見本の制作を九州産業大学芸術学部にも協力いただいた。

【版画】

当館所蔵作品にも使用されている木版画、銅版画、シルクスクリーン、リトグラフの4版種の画材と技法サンプルを入れた2種類のボックスで構成される。これを1セットとして2セット制作。各ボックスに入っている教材は下記の通り。

木版画

技法見本1種、各版の刷り見本5種
パレン、パレン中芯4種、版木刀、間透刀、三角刀、駒透刀、はこび、
刷毛4種、版画絵の具3色、見当板、版木5種

銅版画

技法見本2種
ニードル、ツイストニードル、スクレーパー、バニッシャー、ルーレット2種、
ベルソー、ピュラン、ゴムローラー、固形グランド、インク、顔料、銅版2種

シルクスクリーン

技法見本1種、各版の刷り見本2種
バケツスキー、スキー、ジアゾ感光剤、ジアゾ感光乳剤、オペークイ
ンク、クレパス、オペークペン、ダーマトグラフ、シルクスクリーン絵の具3
色、マットフィルム、ポジフィルム、スクリーン版2種

リトグラフ

技法見本1種、各版の刷り見本2種
彩色筆、ダーマトグラフ、リトスポンジ、解墨、固形アラビアゴム、
チンクタル、平板ラッカー、リトグラフインク缶2種、アルミ版3種

【ワークショップボックス】

当館で2005年にワークショップ「あなたと作るアートvol.2 想いをかたち」を行ったアーティスト小林重予(故人)の作品が寄贈されるにあたり、その作品鑑賞と実施したワークショップを再現する教材を、「どこでも美術館」事業として制作した。ワークショップは、種子などの観察のあと、自らの「想いの種」を制作するというもの。教材ボックスの内容は下記の通り。

作品：小林重予《記憶の光合成》(1994年、32×32×11cm、木・植物の皮・金属)
小林重予《day and day》(2007年、16×11.5cm、コラージュ・ペン・紙)
小林重予《day and day》(2007年、11.5×16cm、コラージュ・ペン・紙)

カード(ドロイングコピー)：25×30cm 9枚
15.2×40.5cm 12枚

箱：作品収納 1個
カード収納 2種類×6個
種子収納 2種類×2個、1種類×1個
ワークショップ素材収納 3種類×1個

スーツケース：2個

企画担当：鬼本佳代子、上野真歩



版画画材ボックス 木版・銅板



版画画材ボックス リトグラフ・シルクスクリーン

つきなみ講座

美術館の仕事と美術のさまざまな側面を知ってもらうため、月1回、美術館職員が自身の研究・業務内容、特定のテーマ等について講義を行った。休館中のため、第1回～第11回までは福岡市博物館または福岡アジア美術館にて開催し、リニューアルオープン後の第12回は当館ミュージアムホールにて開催した。

第1回 わたくしの展覧会学②～学芸員の妄想、告白します～

講師：中山喜一郎 開催日：平成30年4月21日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：27人

第2回 藤田嗣治が愛した布たち

講師：岩永悦子 開催日：平成30年5月19日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：34人

第3回 市美×市博 黒田資料名品展関連講座

講師：宮田太樹、宮野弘樹(福岡市博物館学芸員) 開催日：平成30年6月23日(土) 14:00～15:30 会場：福岡市博物館・講座室1 聴講者数：39人

第4回 ニューヨークミュージアム事情vol.2

講師：鬼本佳代子 開催日：平成30年7月21日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：21人

第5回 アートクルージング in USA

講師：山口洋三 開催日：平成30年8月18日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：44人

第6回 「アフリカプリント」の歴史と現在

講師：正路佐知子 開催日：平成30年9月1日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：40人

第7回 『『雲中庵茶会記』にみる茶人・松永安左工門』

講師：後藤 恒 開催日：平成30年10月20日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：37人

第8回 英語を介したアートの制作現場の醍醐味

講師：徳永昭夫 開催日：平成30年11月17日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：18人

第9回 新人学芸員が語る。初担当「いきヨウヨウ講座」

講師：上野真歩 開催日：平成30年12月15日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：3人

第10回 福岡市美術館の仏教美術・Ⅳ「密教美術—インド的表現—」

講師：錦織亮介 開催日：平成31年1月26日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 参加者数：17人

第11回 休館中の所蔵作品の保存・修復

講師：渡抜由季 開催日：平成31年2月16日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：46人

第12回 徹底解説!東光院のすべて

講師：錦織亮介、宮田太樹 開催日：平成31年3月23日(土) 14:00～15:45 会場：福岡市美術館・ミュージアムホール 聴講者数：127人

聴講者数 計453人

福岡ミュージアムウィーク2018

博物館・美術館の社会的役割を広く多くの方知ってもらうために、ICOM(国際博物館会議)により定められた、「国際博物館の日」(5月18日)。これを記念して、福岡市内の博物館・美術館等が連携し、様々なイベントを通して「出会いの場」「知識の場」「発見の場」である博物館・美術館の魅力味わってもらうことを目的とした事業。本年度は19施設が参加した。

連携館：福岡市博物館、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡県立美術館、福岡市埋蔵文化財センター、「博多町屋」ふるさと館、はかた伝統工芸館、王貞治ベースボールミュージアム、九州大学総合研究博物館、九州産業大学美術館、西南学院大学博物館、三菱地所アルティウム、能古博物館、福岡市動植物園、福岡市文学館、ハクハク、味楽窯美術館、福岡女子大学美術館、福岡市科学館
期間：平成30年5月12日(土)～5月20日(日)

■講演会&座談会

「美術館の過去、現在、未来—ミュージアムの可能性を考える」

ミュージアムとは何かを長年研究されてきた文化人類学者・吉田憲司氏を招き、美術館の現状とこれからの可能性について講演をしていただいた。その後、福岡市科学館から山村健一郎氏を招き、吉田氏、当館館長・錦織亮介の3名による座談会を行った。

日時：5月12日(土)14:00～17:00

講演会講師：吉田憲司(国立民族学博物館館長)

座談会パネリスト：吉田憲司、山村健一郎(株式会社サイエンス&クリエイティブ 代表取締役)、錦織亮介

座談会司会：鬼本佳代子

会場：福岡市科学館 サイエンスホール

聴講者数：103人



講演会

■街歩きアートツアー

当館のギャラリーガイドボランティアが、休館中の活動の一環として企画・実施したツアー。福岡市内のアート作品や美術に関わる場所を、テーマを設けて紹介した。

①カトリック大名町教会の光と修猷館の隠された名品たち

福岡銀行本店広場の彫刻や大名町教会のステンドグラス等を案内。最後に修猷館高校の資料館にて児島善三郎、吉田博、和田三造などの作品を紹介した。

日時：5月12日(土)13:30～15:30

参加者数：16人

②探検!博多レトロな画家たち

福岡の郷土雑誌「博多のうわさ」に表紙絵などを提供していた上田宇三郎の話を中心に、赤煉瓦文化館、水上公園の屋外彫刻、福岡県立美術館を巡った。

日時：5月13日(日)13:30～15:00

参加者数：9人

③お!こんなところに彫刻が～天神ぶらぶらアート巡り～

福岡市役所前に設置されている「ブリマヴェーラ」像を出発し、博多大丸周辺と福岡銀行本店広場にある屋外彫刻を10点ほど紹介した。

日時：5月15日(火)10:00～11:30

参加者数：13人

④落ち美拾い～de 博多駅～

JR博多駅前広場、西日本シティ銀行等駅周辺を巡り、藪内佐斗司、ヘンリー・ムーア、ジョエル・シャピロなどの屋外彫刻と、麻生建築&デザイン専門学校生による線路高架下の壁画を紹介した。



街歩きアートツアー④ 落ち美拾い～de 博多駅～

日時：5月16日(水)10:00～12:00

参加者数：15人

⑤西南学院大学でアート発掘!

西南学院大学の図書館内に設置されている袴田京太郎や田中良和などの作品を案内。その後大学の聖書植物園を散策し、当館所蔵のダリ作《ボルトリガトの聖母》に描かれた植物との関連を紹介した。

日時：5月17日(木)10:30～12:00

参加者数：15人

⑥お宝発見!七隈

福岡東洋陶磁美術館にて九州ゆかりの陶磁器を紹介。その後福岡大学にて図書館内に展示されている古賀春江、伊藤研之、新宮晋の作品や国際会議場ロビーに設置された野見山暁治作品を案内した。

日時：5月18日(金)10:00～14:30

参加者数：15人

企画担当：鬼本佳代子

夏休みこども美術館2018

福岡市美術館×福岡市科学館 美術と科学を楽しむスペシャル・ワークショップ

当館で毎夏開催している教育普及事業「夏休みこども美術館」。平成30年度は休館中であるため、福岡市科学館にて、同館と共同で2つのワークショップを開催した。いずれも、ワークショップ中に、科学および美術の視点からのレクチャーを盛り込み、参加者に多様な視点を促した。なお科学館から田中久生氏が講師にあたった。

会場：福岡市科学館 4階 実験室2(中央区六本松4-2-1)
対象：小学校3年生～中学生
定員：各日20人
印刷物：A4版チラシ
協力：福岡市科学館

各ワークショップの内容・日時・参加人数：

①色材づくり

内容：参加者が持ち寄った土や美術館近くの舞鶴公園の発掘現場の土を、細かくすりつぶし、蠟とまぜ、クレヨンを作った。途中、美術作品の制作に使われる色材についての説明と、「色」「土」「蠟」を科学的な視点から説明を行った。発掘現場の土については、実際に現場に赴き、福岡市の史跡整備活用課の協力で提供してもらった。

日時：平成30年8月3日(金)10:00～16:00
参加人数：23人(うち子ども16人)



②光の作品づくり

内容：アワビの貝殻を削り、螺鈿細工を模した作品作りを行った。制作の合間に、福岡市美術館所蔵の螺鈿細工の作品紹介や、なぜアワビのような貝がキラキラして見えるかという構造色の説明などを行った。

日時：平成30年8月4日(土)10:00～16:00
参加人数：23人(うち子ども15人)



企画担当：鬼本佳代子

ファミリーDAY

若い世代のファミリーに向け、開館記念日の周知と、家族で体験する美術・美術館の楽しさ、面白さを知ってもらうために、平成25年度から継続して開催している事業。今年度は、リニューアルオープンのプレ企画として、休館中の館内に100組の家族を招待するという形で、6つのワークショップを実施した。場所はギャラリー(旧市民ギャラリー)およびレクチャールーム(旧教養講座室)、2階ロビーを使用し、またアートスタジオ(旧実技講座室・版画印刷工房)を休憩室とした。参加者は時間中であれば、好きなワークショップをいつでも体験できるようにした。当館ボランティアおよび募集による学生ボランティアがスタッフとして運営に当たった。

日時：平成30年11月3日(土・祝)
1回目11:00～13:00 2回目14:00～16:00
対象：未就学児童から中学生までの児童・生徒とその保護者
定員：各回50組 事前応募制
参加人数：1回目 42組 134人
2回目 46組 139人
計 88組 273人
ボランティアスタッフ：
館内ボランティア19人
学生ボランティア30人
印刷物：A4版チラシ
協力：福岡市植物園

ワークショップ内容・場所 特に講師名のないものは、美術館職員とボランティアが実施した。

■秘密基地をつくろう!

内容：段ボール、セロファンや色画用紙などを使って、家族で思い思いの秘密基地を制作。
講師：牛嶋均(アーティスト)
場所：ギャラリーB、C、D

■ひもひもジャングル

内容：参加者が、色のついた紙紐やスチレン紐を自由に結んでいき、展示空間の中に紐によるインスタレーション作品を制作。
場所：ギャラリーF

■オリジナルの武具をつくろう!

内容：当館所蔵の《韃靼人狩獵図屏風》の複製画を鑑賞し、そこに描かれた武具を参考にしつつ、さまざまな素材を使ってオリジナルの武具を制作。
場所：ギャラリーA



秘密基地をつくろう!



ひもひもジャングル

■ぬってみよう!はってみよう!

内容：用意された当館所蔵作品のぬり絵を、思い思いに塗ったり、布や紐、包装紙などをコラージュするというプログラム。
場所：レクチャールーム

■水玉どっこも

内容：5×6mほどの紙を、参加者が、大小さまざまな水玉で埋め尽くしていくというプログラム。
場所：2階ロビー

■福岡市植物園ワークショップ 「落ち葉のステンドグラス」

内容：黒い紙に丸い穴をあけ、それに落ち葉を貼り付けることで、ステンドグラスのような作品ができあがるというもの。
講師：佐藤ひとみ(福岡市植物園)
場所：ギャラリーE

企画担当：鬼本佳代子、上野真歩、中原千代子

第5回いきヨウヨウ講座 「花とルーツとわたし～自分らしさってなに？」

平成25年度より実施している60歳以上を対象にしたシニア向けの講座である。これまであまり美術館が対象にしてこなかった世代に、美術および美術館に親しんでもらい、こころの充実感を実感してもらう美術教育普及活動である。今回は「インカ・ショニバレCBE：Flower Power」展に関連して実施した。インカ・ショニバレは物事のルーツや背景、そのもの「らしさ」について考えさせるような作品を多く制作する。展示会を鑑賞したのち、さまざまなルーツをもつ植物に目を向け散策に出かけた。参加者は散策時に摘んだ植物を器に飾り自分を表現した。

日時：平成31年3月26日(火) 10:00～14:30
場所：福岡市美術館アートスタジオ、福岡市美術館周辺
講師：植物案内 井上晋(福岡県文化財保護委員)、
正路佐知子学芸員

参加者：14人



企画担当：上野真歩

図書企画

美術情報コーナーの書棚の一部に当館開催の展示会に関する資料の特集を行い、来館者に美術に関する知識や興味をより深めてもらえるよう、資料を通しての普及啓蒙活動を行った。

リニューアルオープン記念展関連図書特集

平成31年3月21日(木・祝)～5月26日(日)

リニューアルオープン記念展「これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE：Flower Power」での各展示に関連する図書を集めた。



企画担当：中務美紀

ボランティア活動

当館では、昭和51年にボランティアを募集し、昭和54年の美術館開館と同時に活動を開始した。現在、ギャラリーガイドボランティア、新聞情報ボランティア、図書整理ボランティア、美術家情報整理ボランティアが活動している。平成30年度は休館中であるため、ギャラリーガイドボランティアは月1回ミーティングを行い、5月のミュージアムウィーク時に街歩きツアーを行った。また、開館にあたりギャラリーツアーをこれまでの対話型から、解説型と対話型のハイブリッド型に変更するため、研修を実施した。他のボランティアについては、リニューアルオープンまでは土曜日は月1回の活動、他の曜日グループは休館中も継続して週1回の活動を行った。

平成30年度の登録人数

ギャラリーガイド	新聞情報	図書整理	美術家情報整理	計
57	35	18	12	122

■館外研修

日時：平成30年6月24日(日)

訪問場所：佐賀城本丸歴史館、佐賀県立美術館、
大隈重信記念館

参加人数：20人



ギャラリーガイドボランティア

[活動内容]

■街歩きアートツアー

平成30年5月12日から20日に開催されたミュージアムウィーク2018にあわせ、ギャラリーガイドボランティアの企画による街歩きアートツアーを実施した。(詳細はp.23「福岡ミュージアムウィーク2018」の項を参照。)終了後は、リニューアルオープンに向け、ギャラリーガイドツアーのための原稿作成と研修を行った。

■リニューアルオープン後のギャラリーツアーのための研修

リニューアルオープン後に、解説型と対話型のハイブリッド型ギャラリーツアーを行うため、10月7日～12月15日の間に散発的に下記の通り研修を行った。

1. レクチャーと「よく見る」ワークショップ、学芸員によるデモンストレーション
2. ツアー原稿を書き、提出
3. 1人ずつ実際にツアーを行う

新聞情報ボランティア

【活動内容】

基本的に日曜日・金曜日を除く毎日、曜日毎に担当する新聞を決め、新聞の切り抜き及びファイル作業などを行う。

月曜日：毎日新聞
火曜日：読売新聞
水曜日：西日本新聞
木曜日：朝日新聞
土曜日：日経新聞

月に1回合同作業日を設け、各グループ間での情報交換・意志の統一を図る。死亡記事の整理作業は、月末に各曜日持ち回りで行う。平成14年度から始めた、新聞切り抜きのなかから特に興味深い記事をピックアップしてまとめる「おすすめ新聞美術記事」を、ほぼ月1回のペースで作成した。平成30年10月までは学芸課職員の勤務シフト上の都合により、土曜グループの活動は月1回とし、合同作業も土曜には行わないこととした。

平成30年

4月18日(水) 合同作業 平成29年11月分記事整理(参加3人)
4月25日(水) 死亡記事整理(参加3人)
5月10日(木) 合同作業 平成30年1月分記事整理(参加7人)
5月31日(木) 死亡記事整理(参加4人)
6月11日(月) 合同作業 平成30年2月分記事整理(参加5人)
6月25日(月) 死亡記事整理(参加7人)
6月26日(火) 火曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第183号作成
7月10日(火) 合同作業 平成29年12月分(参加4人)
7月25日(水) 水曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第184号作成
7月31日(火) 死亡記事整理(参加2人)
8月 8日(水) 合同作業(参加3人)
8月23日(木) 木曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第185号作成
8月29日(水) 死亡記事整理(参加3人)
9月 6日(木) 合同作業 平成30年4月分記事整理(参加3人)
9月27日(木) 死亡記事整理(参加3人)
—10月21日(日)～11月11日(日):事務所引越のためボランティア活動休止—
12月 3日(月) 月曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第186号作成
12月12日(水) 合同作業 平成30年5月分記事整理(参加4人)
死亡記事整理(参加4人)

平成31年(令和元年)

1月10日(木) 合同作業 平成30年6月分記事整理(参加7人)
1月22日(火) 火曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第187号作成
1月31日(木) 死亡記事整理(参加4人)
2月 4日(月) 合同作業 平成30年7月分記事整理(参加8人)
2月27日(水) 水曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第188号作成
3月 5日(火) 合同作業 平成30年8月分記事整理(参加5人)
3月26日(火) 死亡記事整理(参加4人)
3月28日(木) 木曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第189号作成

図書整理ボランティア

【活動内容】

基本的に火曜日から土曜日までの各曜日午前と午後の班に分かれ、資料整理業務に関する作業を行った。

■パンフレット資料整理

作家に関するパンフレット資料への受付印の押印、資料保存用の袋および検索用カードを作成する。
古くなった資料保存用の袋を新しいものに作り替える。

■広報誌整理

他機関発行の広報誌を綴じる作業、および広報誌を綴じておくファイルを作成する。

■雑誌記事整理

雑誌に掲載されている美術関係の記事内容を種別する。
福岡市美術館の所蔵品、施設、展覧会に関する雑誌掲載記事索引ファイルを作成する。

■紀要・年報類の受入

ラベルに該当する機関コードを記入し、資料に添付する。
資料を書架に配架する。

■パソコン入力

図録に掲載されている作家名をパソコンに入力する。また、入力された情報が正しいかどうかチェックする。
所蔵している雑誌の情報をパソコンに入力する。

■蔵書点検

図書が書架の定位置にあるか点検する。

■書架整理

引っ越し後の新しい書架に入れられた図書の場所を調整、移動、整理する。

美術家情報整理ボランティア

【活動内容】

- ①美術家による活動についてのDM(ダイレクトメール)を内容別に分類し、作家名、展覧会(イベント)名、会期、会場名等の基本情報をデータベース化している。平成31年2月15日現在で22,966件のデータを入力済み。
- ②データ入力の済んだDMを整理し、保管する。休館中仮事務所での作業のため、保管されたDMの封筒変更作業は休止し、優先的に入力するよう予め選別したDMと、仮事務所に郵送されたDMの入力を行った。

【活動日】

月～金曜日。各曜日で午前と午後の各班にて作業を行う。月に1度行っている合同作業は、休館中は休止。

出版物

■福岡市美術館活動の記録

名称	規格	頁数	発行日
平成29年度 福岡市美術館活動の記録	A4	36	平成30年12月27日

■インカ・ショニバレCBE : Flower Power

名称	規格	頁数	発行日
インカ・ショニバレCBE : Flower Power	B5	128	平成31年3月19日

■福岡市美術館ザ・ベスト これがわたしたちのコレクション

名称	規格	頁数	発行日
福岡市美術館ザ・ベスト これがわたしたちのコレクション	B5	384	平成31年3月21日

■研究紀要

名称	規格	頁数	発行日
福岡市美術館 研究紀要 第7号	A4	71	平成31年3月14日

※p.32参照

■福岡市美術館 季刊誌 エスプラナード

No.	内容	規格	頁数	発行日
191	学芸員のしごと[後藤恒、正路佐知子、渡抜由季、上野真歩] / journal 12月28日インスタレーション会場の下見(山口洋三 / 吉田暁子) / 1月20日聴講者を前に講座を実施(宮田太樹) / 2月8日所蔵作品の貸出の立会い(後藤恒) [nico edit 浅野佳子] / 所蔵品紹介 田部光子《プラカード》[正路佐知子] / 福岡ミュージアムウィーク2018 / 作品はどこへ? / 4コマ漫画「学芸員あるある古美術編」[渡鬼ヒサコ] / つきなみ講座 / ただいまりリニューアル工事中! / ふくおか応援寄付 / 編集後記[西日本新聞社・笠井 / nico edit 浅野佳子]	A2 十字折	4	平成30年4月1日
192	福岡市美術館と前川國男[宮田太樹] / 私が思う前川國男「前川國男は、ニッポン人である。」[岩永悦子]「前川國男は、永続性を考えた人である。」[株式会社梓設計九州支社アーキテクト部門 馬場明]「前川國男は、美術館建築のフロントランナーである。」[福岡市文化政策(美術部門)アドバイザー、元・福岡市美術館副館長 安永幸一] / いま会いにいける前川建築 / 「美術館の過去、現在、未来—ミュージアムの可能性を考える」を終えて[鬼本佳代子] / 所蔵品紹介 《章駈天猿猴図》[岩永悦子] / 夏休み!こども美術館2018 / 作品はどこへ? / つきなみ講座 / ただいまりリニューアル工事中! / ふくおか応援寄付 / 編集後記[西日本新聞社・笠井 / nico edit 浅野佳子]	A2 十字折	4	平成30年7月1日
193	福岡市美術館は2019年3月21日にリニューアルオープンします。 / コレクション再考「福岡市美術館のモダンアートを外側から見る」[鳥取県立博物館副館長兼美術振興課長尾崎信一郎 / 山口洋三]「黒田資料の謎に、歴史と美術史から迫る」[福岡市博物館学芸員 宮野弘樹 / 宮田太樹]「福岡市美術館の作品に見る、「アジア」・「日本」・「欧米」[福岡アジア美術館学芸員 趙純恵 / 正路佐知子] / 夏休み!こども美術館レポート[上野真歩] / 所蔵品紹介 金村修《CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND》[山口洋三] / プレオープン企画「ファミリーDAY2018 家族で楽しむアートミュージアム」[美術館見学ツアー] / 作品はどこへ? / つきなみ講座 / ふくおか応援寄付	A2 十字折	4	平成30年10月1日

No.	内容	規格	頁数	発行日
194	福岡市美術館リニューアルオープン記念展 / あたらしい福岡市美術館、ひとあし先に、徹底解剖[nico edit 浅野佳子 イラスト:坂田優子] / ファミリー DAY 2018レポート[上野真歩] / 所蔵品紹介 藤森静雄《亡びゆく肉》(公刊「月映」IV所収) [忠あゆみ] / 福岡市美術館 リニューアルオープン記念展 これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE : Flower Power / つきなみ講座 / ふくおか応援寄付	A2 十字折	4	平成31年1月1日
195	見てから読むか、読んでから見るか サルバドール・ダリ《ボルト・リガトの聖母》[渡抜由季] / ミドコロドコ? アンディ・ウォーホル《エルヴィス》 / 《薬師如来立像》 / インカ・ショニバレCBE《ハイビスカスの下に座る少年》 / INSTAGRAM PICK UP! / 広告 / FEATURE 福岡ミュージアムウィーク2019開催! / LECTURE / CALENDAR / EVENT / ふくおか応援寄付 / 利用案内	B5 変形	12	平成31年3月10日

紀要の発行

平成30年度、福岡市美術館において「福岡市美術館 研究紀要 第7号」を発行した。内容は以下の通りである。

題目	執筆者
休館中におけるアウトリーチ活動「どこでも美術館」について	鬼本 佳代子
【報告文】第4回いきヨウヨウ講座「おしゃべりな布をつくろう」について	上野 真歩
【報告文】ラファエル・コラン《海辺にて》の輸送	渡抜 由季 森 直義
【資料紹介】満州の甲斐巳八郎 雑誌『協和』掲載挿絵・執筆記事④	中山 喜一郎
仙厓雑論 「虎図」の正体	中山 喜一郎
『雲中庵茶会記』翻刻稿③	後藤 恒

館外調査

福岡市美術館では、諸事業の充実を図りその効果を高めるため、たゆまぬ調査研究活動に努めている。以下は、平成30年度に館外にておこなった主な調査研究記録である。

日時	目的	訪問先	日数	担当	関連する事業
平成30年11月19日から 11月25日	ニューヨークの美術館・博物館における高齢者プログラムについての調査	Arts and Minds(EL MUSEO DEL BARRIO)、 The Intrepid Sea, Air & Space Museum、MoMA	7	鬼本 佳代子	九州産業大学地域共創学部との共同研究 平成30年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」採択事業

美術資料

平成30年度は古美術作品7点、近現代美術作品63点を収集した。

古美術

所蔵品番号順、研究資料は末尾に記載

購入(1点)

No.	種別	所蔵品番号	作品名	作者名	時代	素材	法量(cm)	備品受入番号
1	絵画	14-B-45	白蓮社図(蓮社図)	高泉性激	17世紀	絹本着色	縦119.2 横57.4	43011754

寄贈(6点)

No.	種別	所蔵品番号	作品名	作者名	時代	素材	法量(cm)	備品受入番号
1	絵画	14-B-73	幽霊図	伝・円山応挙	19世紀	絹本着色	縦116.3 横55.2	43012364
2	陶磁	14-Ha-209	志野檜垣文播座四方向付		17世紀	陶器	高さ9.0口径9.8x9.8高台径6.8	43012365
3	陶磁	14-Ha-210	瀬戸茶入		15~16世紀	陶器	高さ6.7 胴径7.3 底径4.3	43012366
4	陶磁	14-Ha-211	瀬戸大海茶入		17世紀	陶器	高さ5.3 胴径8.3 底径3.7	43012367
5	陶磁	研究資料	灰釉茶碗(仁清銘)		17~18世紀	陶器	高さ7.4 口径11.7	43012368
6	其他	研究資料	竹茶杓	伝・甫竹	17~18世紀	竹製	長さ18.0	43012369

近現代美術

所蔵品番号順

購入(7点)

No.	種別	所蔵品番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法(cm)	受入番号本番
1	油彩画	1-A-683	浦川 大志	Saida-wo nominagara tochi wo aruku.	2017	アクリル、ジェッソ・綿布、パネル	360×480	43011753
2	油彩画	1-A-645	小松 豊	凹⇄凸へ移行する空間	1967	油彩・画布	84.5×84.5×25.0	43011750
3	油彩画	1-A-642	小山 正	手の残像	1982	油彩・画布	227.3×181.8	43011749
4	素描 (デッサン)	2-D-1616	川俣 正	大手門、和田荘	1983	木、石膏、鉛筆・板	54.8×92.0×9.0	43011752
5	素描 (デッサン)	2-D-1618	川俣 正	大手門、和田荘	1983	アクリル、鉛筆、ペン・紙	75.0×105.3	43013413
6	素描 (デッサン)	2-D-1619	川俣 正	大手門、和田荘	1983	アクリル、鉛筆、ペン・紙	75.3×105.4	43011751
7	映像	2-L-3	飯山 由貴	作品の前で語られた、いくつかの会話：福岡市美術館	2016	シングルチャンネルビデオ(16分34秒)、7種類のテキスト	可変	43013530

寄贈(56点)

No.	種別	所蔵品番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法(cm)	受入番号本番
1	油彩画	1-A-684	殿敷 侃	自画像のある風景	1969	アクリル・画布	51.2×39	43012308
2	油彩画	1-A-685	殿敷 侃	は1	1970	油彩・画布	164.4×132.9	43012309
3	油彩画	1-A-686	殿敷 侃	題不詳	1986頃	木材他	185×225×13	43012310
4	油彩画	1-A-687	尾張 猛	叫び	1964	塗料・亜鉛版	82.1×88.2	43012301
5	日本画	1-B-233	水上 泰生	鯉	制作年不詳	絹本着色、掛幅	128.8×41.2	43012354
6	水彩画	1-C-299	オチ オサム	かかしのような十字架	1985	パステル、鉛筆、ボールペン・紙	22.2×14.9	43012302
7	水彩画	1-C-300	オチ オサム	太陽	制作年不詳	色鉛筆・紙	14.8×22.2	43012303
8	水彩画	1-C-301	オチ オサム	自画像	制作年不詳	コンテ、水彩・紙	36.7×25.4	43012304
9	水彩画	1-C-302	オチ オサム	球体の為の習作II	制作年不詳	ステル、鉛筆・紙	21.8×16.2	43012305
10	水彩画	1-C-303	オチ オサム	ノアの箱舟	制作年不詳	パステル、鉛筆、ボールペン・紙	14.8×22.1	43012306
11	水彩画	1-C-304	オチ オサム	向生(トラ)	制作年不詳	色鉛筆、ボールペン・紙	21.5×16.4	43012307

No.	種別	所蔵品番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	受入番号本番
12	素描(デッサン)	1-D-449	殿敷 侃	線の集積	1984	鉛筆・紙	101.3×70.8	43012311
13	素描(デッサン)	1-D-450	平岡 浩	昼トリ 柳川 沖端	1971	インク・紙	53.2×37.7	43012337
14	素描(デッサン)	1-D-451	平岡 浩	くつみがき	1971	インク・紙	39.5×54.5	43012338
15	素描(デッサン)	1-D-452	平岡 浩	上野公園にて	1971	インク・紙	39.5×54.9	43012339
16	素描(デッサン)	1-D-453	平岡 浩	土蔵造りの町(川越)	1972	インク・紙	39.5×54.3	43012340
17	素描(デッサン)	1-D-454	平岡 浩	お手伝い	1972	インク・紙	39.2×54.7	43012341
18	素描(デッサン)	1-D-455	平岡 浩	ワラジとザクロ	1972	インク・紙	35.9×50.1	43012342
19	素描(デッサン)	1-D-456	平岡 浩	山手線ガード下	1972	インク・紙	54.3×39.2	43012343
20	素描(デッサン)	1-D-457	平岡 浩	遠い日	1977	インク・紙	43.9×57.0	43012344
21	素描(デッサン)	1-D-458	平岡 浩	船溜午後	1977	インク・紙	32.2×46.1	43012345
22	素描(デッサン)	1-D-459	平岡 浩	福岡歴史資料館	1977	インク・紙	51.5×35.6	43012346
23	素描(デッサン)	1-D-460	平岡 浩	路地	1977	インク・紙	51.1×36.4	43012347
24	素描(デッサン)	1-D-461	平岡 浩	題不詳(藁ぶき屋根の家)	1978	インク・墨・紙	32.2×40.8	43012348
25	素描(デッサン)	1-D-462	平岡 浩	網小屋	1978	インク・ボード紙	40.0×57.1	43012349
26	素描(デッサン)	1-D-463	平岡 浩	平尾踏切り	1978	インク・紙	36.4×25.5	43012350
27	素描(デッサン)	1-D-464	平岡 浩	アサヒビール工場	1978	インク・ボード紙	31.7×46.6	43012351
28	素描(デッサン)	1-D-465	平岡 浩	晩秋	1991	インク・紙	32.9×45.0	43012352
29	素描(デッサン)	1-D-466	平岡 浩	初夏	1994	インク・ボード紙	29.8×40.0	43012353
30	版画	1-E-1033	殿敷 侃	霊地(1)	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	57.5×81.5	43012312
31	版画	1-E-1034	殿敷 侃	霊地	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	25.2×34.0	43012313
32	版画	1-E-1035	殿敷 侃	霊地	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	57.4×41.9	43012314
33	版画	1-E-1036	殿敷 侃	霊地	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	38.0×54.1	43012315
34	版画	1-E-1037	殿敷 侃	霊地	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	34.0×103.6	43012316
35	版画	1-E-1038	殿敷 侃	作品(2)	1981	シルクスクリーン・印刷物・パネル	101.5×145.8	43012317
36	版画	1-E-1039	殿敷 侃	作品(3)	1981	シルクスクリーン・印刷物・パネル	102×146.2	43012318
37	版画	1-E-1040	殿敷 侃	作品(4)	1981	シルクスクリーン・印刷物・パネル	101.5×145.2	43012319
38	版画	1-E-1042	殿敷 侃	作品(8)	1981	シルクスクリーン・新聞紙・パネル	216×160.2	43012321
39	版画	1-E-1043	殿敷 侃	作品(5)	1981	シルクスクリーン・印刷物・パネル	102.1×145.8	43012320
40	版画	1-E-1043	殿敷 侃	作品(9)	1981	シルクスクリーン・新聞紙・パネル	216.1×160	43012322
41	版画	1-E-1044	殿敷 侃	HYDROGEN BOMB	1981頃	シルクスクリーン・紙	70.4×99.8	43012323
42	版画	1-E-1045	殿敷 侃	新聞	1982	シルクスクリーン・印刷物	54.2×40.3	43012324
43	版画	1-E-1046	殿敷 侃	題不詳	1980-81頃	シルクスクリーン・紙	56.0×44.8	43012325
44	版画	1-E-1047	サイトウ 良	work 74202	1974	シルクスクリーン・紙	50.5×54.5	43012327
45	版画	1-E-1048	サイトウ 良	過去+未来	1975	シルクスクリーン・紙	58×89.3	43012328
46	版画	1-E-1049	サイトウ 良	ヒトに改造されない道化師	1977	シルクスクリーン・紙	51.4×58.3	43012329
47	版画	1-E-1050	サイトウ 良	瞑—天空 (Meditation firament)	1992	シルクスクリーン・紙	56.3×55.3	43012330
48	版画	1-E-1051	サイトウ 良	宙の舞—C (midair of dance)	1995	シルクスクリーン・紙	79.3×66.2	43012331
49	版画	1-E-1052	サイトウ 良	瞑—浮游 (Meditatin fool around)	1996	シルクスクリーン・紙	66.1×79.2	43012332
50	版画	1-E-1053	サイトウ 良	風のイタズラーB (wind of mischief-B)	2001	シルクスクリーン・紙	50.2×58.8	43012333
51	版画	1-E-1054	サイトウ 良	瞑—時の風のイタズラ (Meditation-The hour)	2002	シルクスクリーン・紙	66.2×79.2	43012334
52	版画	1-E-1055	サイトウ 良	瞑—情熱に生きる (Meditation-revive to passion)	2006	シルクスクリーン・紙	65.9×79	43012335
53	版画	1-E-1056	サイトウ 良	瞑—時の移り変り (Meditation-change of time)	2009	シルクスクリーン・紙	68×79.1	43012336
54	水彩画	26-C-1 (教育研究資料)	小林 重予	day and day	2007	コラージュ、ペン・紙	16.0×11.5	43012358
55	水彩画	26-C-2 (教育研究資料)	小林 重予	day and day	2007	木、植物の皮、金属	11.0×16.5	43012357
56	彫刻	26-G-1 (教育研究資料)	小林 重予	記憶の光合成	1994	木、植物の皮、金属	32×32×11	43012355

図書・映像資料

図書

単位(冊)			
		和書	洋書
購入	図書	36	1
	図録	2	2
	年報・紀要	0	0
寄贈	図書	53	6
	図録	478	25
	年報・紀要	227	0
製本資料		0	0
雑誌		276	95
合計		1,072	129
総計		1,201	

映像資料

単位(点)		
	購入	寄贈
CD	0	0
DVD	1	1
合計	2	

修復

近現代美術

No.	種別	所蔵品番号	作家名	作品名	寸法(cm)	制作年	素材・技法	数量
1	彫刻	3-G-66	アンソニー・カロ	驚きの平面	310.0×345.5×287.0	1974	錆びた銅、ワニス	1

古美術

No.	種別	所蔵品番号	作品名	産地(作者)	法量(cm)	制作年	品質	数量
1	彫刻	6-G-38	四重石塔		高278.0	15-16世紀	石造(砂岩)	一基

貸出

近現代美術

※「モダンアート再訪」展の貸出についてはp.18を参照。

・闇に刻む光—アジアの木版画運動 1930s-2010s

No.	種別	作家名	作品名	所蔵品番号	会場	会期
1	版画	ケーテ・コルヴィッツ	カール・リープクネヒト追悼	16-E-330	福岡アジア美術館	平成30年11月23日～平成31年1月20日
2	版画	ケーテ・コルヴィッツ	寡婦 I (連作「戦争」-4)	16-E-331	アーツ前橋	平成31年2月2日～3月24日

・森山安英—解体と再生

No.	種別	作家名	作品名	所蔵品番号	会場	会期
1	油彩等	森山 安英	光ノ表面シテノ銀色17-1	1-A-552	北九州市立美術館	平成30年5月19日～7月1日
2	油彩等	森山 安英	レンズの彼岸 十六	1-A-553		
3	版画	集団蜘蛛	集団蜘蛛ポートレート 森山安英	1-E-928		
4	版画	集団蜘蛛	集団蜘蛛ポートレート 春元茂人	1-E-929		
5	版画	集団蜘蛛	集団蜘蛛ポートレート 加藤勲	1-E-930		
6	参考資料	集団蜘蛛	〈参考資料〉NO ART no 35(5点)	1-K-414		
7	版画	集団蜘蛛	菊畑茂久馬原版に基づく盗作版画「菊畑茂久馬アルバム集」より(僧侶にかつがれて階段をのぼる新郎新婦を新婦とその家族)	1-E-931		
8	版画	集団蜘蛛	菊畑茂久馬原版に基づく盗作版画「菊畑茂久馬アルバム集」より(教会で交合する新郎新婦に背をむけて漁網を繕う叔父)	1-E-932		

No.	種別	作家名	作品名	所蔵品番号	会場	会期
9	版画	集団蜘蛛	菊畑茂久馬原版に基づく盗作版画「菊畑茂久馬アルバム集」より(新郎新婦が旅先のホテルに入る時突然駅での別れのことを想う)	1-E-933	北九州市立美術館	平成30年5月19日～7月1日
10	版画	集団蜘蛛	菊畑茂久馬原版に基づく盗作版画「菊畑茂久馬アルバム集」より(寢室に入る新郎新婦に新郎の四人のメガネをかけた親友が別れを告げに来る)	1-E-934		

・1968年—激動の時代の芸術

No.	種別	作者名	作品名	所蔵品番号	会場	会期
1	資料	岩田 信一	『アングラ通信』第二号 (1969年3月25日発行)	—	千葉市美術館 北九州市立美術館	平成30年9月19日～11月11日 平成30年12月1日～平成31年1月27日 平成31年2月10日～3月24日
2	資料	告陰	『こえぶくろ』No.7 (1969年4月20日発行)	—	静岡県立美術館	
3	資料	告陰	『こえぶくろ』号外	—		
4	資料	—	万博破壊九州大会 ポスター	—		
5	資料	尾花 成春	万博破壊九州大会 記録写真(ゼロ次元ら風呂場天幕儀式)	—		
6	資料	尾花 成春	万博破壊九州大会 記録写真(秋山祐徳太子)	—		
7	資料	尾花 成春	万博破壊九州大会 記録写真(プレイ)	—		
8	資料	尾花 成春	万博破壊九州大会 記録写真(蜘蛛)	—		
9	資料	万博破壊共闘派	万博粉碎ブラックフェスティバル B3ピラ	—		
10	資料	北出 幸男	万博粉碎ブラックフェスティバル	—		
11	資料	万博破壊共闘派	万博破壊裸体儀式弾圧の実態!	—		
12	資料	—	『週刊新潮』1970年3月21日号	—		

平成30年度
福岡市美術館活動の記録

編集・発行 **福岡市美術館**
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL : 092-714-6051

印刷 株式会社西日本新聞印刷
発行年月日 2019年12月27日

©福岡市美術館 2019年